

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	インバウンド推進事業			事業番号	008-005
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光企画 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①堺の歴史文化資源を活用した滞在、消費拡大促進		
		有・無	指標名	延べ宿泊者数		目標値	1,400,000人(2025年度)
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
		寄与するKPI	有	取組	観光消費の促進をめざす戦略的な観光施策の推進		
		有・無	指標名	—		目標値	—

2	関連計画	堺観光戦略		
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、広域連携団体（阪神堺三都市外客誘致実行委員会など）
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	外国人観光客
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	外国人観光客を市内へ誘客し、周遊・宿泊してもらうことで、市内の賑わいの創出及び消費拡大を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	○大阪観光局やKIX泉州ツーリズムビューローをはじめ、関西広域連合、関西観光本部、関西の府県・政令市等と連携した誘客プロモーション、メディアアムトリップによる海外への情報発信
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	阪神堺三都市外客誘致実行委員会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度
11 市内外国人延べ宿泊者数	人	目標値	-	-	80,000	560,000
		実績値	413,861	集計中		
		達成率	-	-		
当該指標を選定した理由	市内外国人延べ宿泊者数を通じて外国人旅行者数を推測することは当該事業の成果を測る指標として相応しいため。					
目標値の設定根拠・算出方法	観光庁が公表する「宿泊旅行統計調査」の元データを二次利用し、大阪府が推計した暦年の数値（大阪府観光統計調査）					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
12 関西の政令市と連携した誘客プロモーションの実施回数	回	目標値	4	0	5	
		実績値	4	0		
		達成率	100%	-		
当該指標を選定した理由	他団体との連携による幅広いネットワーク活用やノウハウ共有を通じて、より効果的・効率的な情報発信が可能となり、外国人来訪者の増加に寄与すると考えられるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	阪神堺三都市外客誘致実行委員会と連携したプロモーション・情報発信の取組から算出					

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	インバウンド推進事業	事業番号	008-005
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	7,569	6,464	14,548	111	1,700
13 財 源 内 訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	7,569	6,464	14,548	111	1,700
14 人件費 (b)	22,960	16,200	16,400	16,400	16,400
15 年間経費(c)=(a)+(b)	30,529	22,664	30,948	16,511	18,100

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち 一般財源	項目	年度	事業費	うち 一般財源
16 事 業 費 内 訳	普通旅費(枠)	R2	30	30	R2	決算	
		R3	0	0	R3	予算	
	欧米豪プロモーション委託	R2	81	81	R2	決算	
		R3	0	0	R3	予算	
	エクスカーション事業(国際イベント等の市内開催時におけるおもてなし経費)	R2	0	0	R2	決算	
		R3	200	200	R3	予算	
阪神堺三都市外客誘致実行委員会負担金	R2	0	0	R2	決算		
	R3	1,500	1,500	R3	予算		
	R2			R2	決算		
	R3			R3	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 市内外国人延べ宿泊者数	人	413,861	集計中
② 上記①にかかる年間経費	千円	6,464	111
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	16	

備考(算出についての説明等) ①観光庁が公表する「宿泊旅行統計調査」の元データを二次利用し、大阪府が推計した暦年の数値(大阪府観光統計調査)

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、前年度に引き続きインバウンド需要が激減した。こういった特殊な状況から、事業の費用対効果は低いものと想定されたことから、事業の大部分が未実施となった。
----	--

KPI等への寄与(基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、観光需要が大幅に減少したため、延べ宿泊者数の増加には至らなかったものの、各連携団体とともに観光需要の回復を見据えた次年度以降の取組に関する協議を重ねることで、一定の寄与はできたと考える。
----	---